

# マイコシールド<sup>®</sup>

## 適用病害と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	オキシテトラサイクリンを含む農薬の総使用回数
もも	せん孔細菌病	1500~3000倍 1500倍 2000倍 1500倍 1500倍 1500~3000倍 1000倍	200~700ℓ /10a	収穫21日前まで	5回以内	散布	5回以内
ネクタリン				収穫28日前まで			
すもも				収穫21日前まで	3回以内		3回以内
おうとう				収穫7日前まで	2回以内		2回以内
うめ				収穫21日前まで	4回以内		4回以内
あんず				収穫14日前まで			
かんきつ (みかんを除く)				収穫30日前まで	2回以内		2回以内
みかん				収穫60日前まで			
だいこん				収穫14日前まで	3回以内		3回以内
きゅうり	斑点細菌病	1500倍	—	は種前	1回	1~2時間 種子浸漬	1回
トマト	かいよう病	1000~2000倍	100~300ℓ /10a	※収穫開始 7日前まで	2回以内	散布	
ブロッコリー	花蕾腐敗病			収穫14日前まで			2回以内
キャベツ	黒腐病			収穫7日前まで			
ばれいしょ	軟腐病			収穫21日前まで	5回以内 (種いもへの処理は1回以内)		5回以内
樹木類	枝枯細菌病	1000倍	200~700ℓ /10a	新梢伸長期 ~発病初期	5回以内		5回以内

※トマトの使用時期は収穫開始7日前まで(収穫開始後は使用しない)。

## △効果・薬害等の注意事項

- 散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。
- 石灰硫黃合剤との混用はさせてください。
- 散布直後の降雨は効果を減るので、天候を見極めてから散布してください。
- もものせん孔細菌病に対しては、ときには葉先の黄化などの薬害を感じるので注意してください。
- きゅうりの種子消毒に対しては、播種前に種子を所定の浸漬時間及び希釈倍数で処理してください。
- うめに使用する場合、希釈倍数等使用方法を誤ると、葉の退緑斑、果皮の退緑化等の薬害を感じるので注意してください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。

## △安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗い、眼科医の手当を受けてください。
- 使用の際は防護マスク、不透湿性手袋、不透湿性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体质の人は作業に従事しないようにし、施用した作物との接触をさせてください。
- 夏期高温時の使用をさせてください。
- 街路、公園等で使用する場合は、使用中及び使用後(少なくとも使用当日)に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう繩囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

## ■保管

- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。

2023年4月現在の登録内容に基づいています。

製造  日本曹達株式会社  
〒100-8165 東京都千代田区大手町2丁目2番1号

販売 MBC 丸和バイオケミカル株式会社

■本社/〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2  
TEL 03-5296-2314  
■札幌/TEL 011-222-1285 ■仙台/TEL 022-261-1103  
■名古屋/TEL 052-951-7234 ■大阪/TEL 06-6484-6850  
■福岡/TEL 092-714-7101 https://www.mbc-g.co.jp

お問い合わせ窓口/TEL 03-5962-9731 (9時~17時 土日祝を除く)

農林水産省登録  
第16152号

技術資料

幅広い病害に有効で耐性菌がでにくい  
オキシテトラサイクリンでしっかり防除。  
永年の実績と信頼のブランド。

殺菌剤

# マイコシールド<sup>®</sup>

<sup>®</sup>は日本曹達(株)の登録商標です。

日本曹達株式会社



# マイコシールド® 2つの特長

## 1 広範囲抗生物質テトラマイシンを高濃度で配合

広範囲抗生物質テトラマイシン(一般名:オキシテトラサイクリン)を17.0%の高濃度で処方した殺菌剤です。そのため、作物の病原細菌に対して、高い抗菌活性を示します。

## 2 核果類果樹の細菌病に対する高い防除効果

核果類果樹(うめ、もも等)の細菌病に対しては、特に高い抗菌活性を示します。

### 成分・性状・安全性

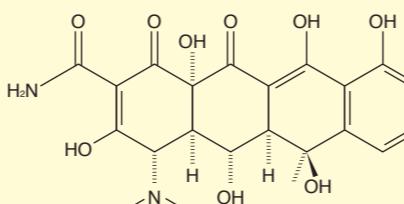
- 一般名:オキシテトラサイクリン水和剤
- 物理的化学的性状:淡褐色水和性粉末 63μm 以下
- 有効成分:  
アルキルトリメチルアンモニウムカルシウムオキシテトラサイクリン ..... 31.5%  
(オキシテトラサイクリンとして ..... 17.0%)  
鉱物質微粉、界面活性剤等 ..... 68.5%
- 人畜毒性:普通物(毒劇物に該当しないものを指す通称)

殺菌剤分類 41

### 有効成分オキシテトラサイクリン(OTC)とは

- 放線菌*Streptomyces griseus*から産出された天然の抗菌性物質です。
- 細菌のタンパク質合成を阻害することで、高い抗菌活性を示します。

#### ●化学式



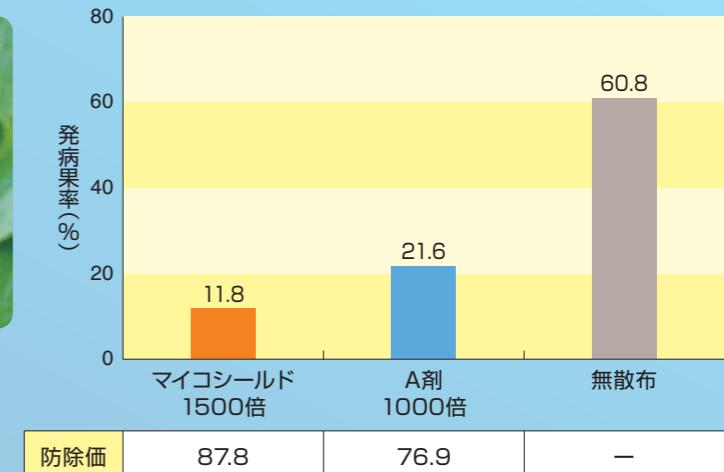
### 効果試験成績

#### うめ かいよう病に対する防除効果

1999年 和歌山県農林水産総合技術センター果樹試験場



実の症状 葉の症状



#### 【試験概要】

発生状況:やや多発  
品種:南高9年生  
区制:1区1樹 4連制(対照区は5反復)  
散布日:4/1、4/12、4/22、5/3(計4回)  
調査日:6/8

#### もも せん孔細菌病に対する防除効果

1981年 佐賀県果樹試験場



実の症状 葉の症状



#### 【試験概要】

発生状況:並  
品種:大久保5年生  
区制:1区4樹  
散布日:5/7、6/10、6/18(計3回)  
降雨日数と降水量:5/7~6/10(9日、135.5mm)  
6/10~6/18(5日、51.5mm)  
6/18~7/1(11日、468.5mm)  
調査日:7/1